<table>
<tr><td rowspan="2">科目名
(科目コード)</td><td rowspan="2">保育・教育者論【1229】</td><td>配当年次</td><td>1</td><td rowspan="2">担当
教員</td><td rowspan="2">岡田　裕</td><td rowspan="2">対象
区分</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>単位数</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>授業の
ねらい</td><td colspan="9">次の５点を授業のねらいとします。
1．保育者の役割と倫理について理解する。2．保育士の制度的な位置づけを理解する。3．保育士の専門性について考察し、理解する。4．保育者の連携・協働について理解する。5．保育者の資質向上とキャリア形成について理解する。</td></tr>
<tr><td>授業の
計　画</td><td colspan="9">通信教育による授業なので、受講生は指定された教科書を自習して所定のレポート課題を自宅で作成し、提出・評価を受ける。レポート課題に合格すれば次に試験場で最終課題を受験し、提出・評価を受る。教科書・参考書の選定およびレポート課題、最終課題の作成に当たっては、受講生が次の５つの内容を授業を通して正しく理解し、自分の言葉で語れるようになるように計画し実施・評価した。

第 1 回：保育者の役割と倫理
（1）役割・職務内容
（2）倫理
第 2 回：保育士の制度的位置付け
（1）児童福祉法における保育士の定義
（2）資格・要件
（3）欠格事由、信用失墜行為及び秘密保持義務等
第 3 回：保育士の専門性
（1）保育士の資質・能力
（2）養護及び教育の一体的展開
（3）家庭との連携と保護者に対する支援
（4）計画に基づく保育の実践と省察・評価
（5）保育の質の向上
第 4 回：保育者の連携・協働
（1）保育における職員間の連携・協働
（2）専門職間及び専門機関との連携・協働
（3）地域における自治体や関係機関等との連携・協働
第 5 回：保育者の資質向上とキャリア形成
（1）資質向上に関する組織的取組
（2）保育者の専門性の向上とキャリア形成の意義
（3）組織とリーダーシップ</td></tr>
<tr><td>教科書</td><td colspan="9">教科書：『現代保育論』現代保育問題研究会編　一藝社、
参考書：『幼稚園教育要領解説』平成 30 年 3 月（文部科学省）、
『保育所保育指針解説』平成 30 年 3 月（厚生労働省）、
『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』平成 30 年 3 月（内閣府）</td></tr>
<tr><td>持参物</td><td colspan="9">教科書</td></tr>
<tr><td>評価方法</td><td colspan="9">リポート課題（出題 7 題）の内から 2 題を自由選択して自宅でリポートを作成・提出したものを評価
試験課題（出題 6 題）の内から指定された 2 題に試験場で解答・提出したものを評価</td></tr>
</table>